

西宮こもれび キンダーガーデン

2024年2月号

まもなく節分です。絵本を読んだり歌を歌って、節分への気持ちを盛り上げています。

「鬼は外！」「福は内！」元気な声で、春を招きたいと思います。



(記・大國さおり)

◆お願い フード付きの服について

入所時の説明でお話した通り、フード付きの服は、フード部分がひっかかったり、ひっぱられるなどとして、体のバランスを崩す可能性があります。

フードの取り外し可能なものは取り外していただきますようお願いいたします。

園用のお洋服を新たにご購入の際には、フード付きでないものをお選びいただきますよう、よろしくお願いいたします。



2月生まれのお友達

ももり ちゃん

おたんじょうびおめでとう

～今月の予定～

2日(金) 節分

6日(火) 身体測定

9日(金) 食育「大豆加工品」

16日(金) お料理「ホットケーキ」

19日(月) 避難訓練

20日(火) リトミックダンス

27日(火) クリーン活動

命を繋ぐ挨拶の言葉「いただきます」の語源とは

1月の食育は「魚」でした。鯛をまるごと一尾みんなで観察して、オーブンで焼きました。背びれを観察したり、ウロコを触ったりと、いろいろな発見があったようです。

本来ならば海で泳いでいる魚が、私たちの食卓に並ぶまで、様々な過程があります。今回は、食器の上でほぐし身の状態のお魚の元の姿を見ることができました。

「いただきます」の語源は、「命をいただきます」だそうです。「あなたの命を私の命に代えさせていただきます」という食材に対しての宣言のようです。肉・魚・米・野菜…太陽と地球に育まれた命をいただいて、私たちの体ができています。食材になるために奪われた命が、私たちがよりよく生きることで、私たちの体の中で再び生きることになると思います。

園では、お昼ごはんの前とおやつの前にご挨拶をします。

「お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みなさん、ありがとうございます。いただきます。」です。少し長いですが、子ども達は手を合わせてご挨拶しています。

自分の命を繋いで育ててくださった、ご両親・ご先祖様への感謝の気持ち。そして、これからの自分の身体をつくってくれる食べ物への感謝の気持ち。

日々の挨拶の中で、「ありがとう」の気持ちを育てていけたらと願っております。